

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	LA120	科目名	キリスト教と世界観	担当者名	千代谷 均
授業の概要	ギリシャ思想、キリスト教に基づく世界観を学びながら、世界の思想や哲学に触れ、広い視野で現代社会を考える。				
科目の到達目標	日本における宗教をはじめ、世界三大宗教をはじめとする諸宗教の基本的事項を理解し、世界で起きている事象の背景を考えることができる。				
DPの観点	③意欲・継続力⑥幅広い教養⑩論理的思考力				
授業時間外学修 (予習・復習)	毎回の授業のテーマについて30分程度事前に情報収集を行い、授業で課された課題についても30分程度で整理する。				
フィードバックの方法	授業担当者より課題についてのフィードバックを行う。				
単位認定の要件	課された課題について、ポートフォリオに保存すること。全学研修会への積極的参加。				
評価の方法・割合 (%)	授業内活動20%、レポート80%				
履修上の注意事項	日頃より社会情勢に目を向け、新聞や様々なメディアで情報を得るよう心がけること。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			宗教哲学について概観を知る。	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
2			キリスト教の基本的事項を理解する。	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
3			キリスト教と世界の歴史的背景を理解する。	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
4			仏教の基本的事項を理解する。	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
5			ギリシャ思想の基本的事項を理解する。	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
6			東洋思想の基本的事項を理解する。	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
7			神道・日本書紀について考える。	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
8			観念論・新観念論・社会契約論を概観する。	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
9			実存主義について考える。	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
10			合理主義について考える。	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
11			現代社会①ケーススタディ	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
12			現代社会②ワークショップ	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
13			現代社会③ケーススタディ	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
14			現代社会④ワークショップ	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
15			総合的に宗教哲学を概観する。	③、⑥、⑩	リアクションペーパー
期末試験					

使用テキスト	随時、資料を配布する。
参考文献 参考URL	
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働性⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	---

授業の自己評価	
---------	--